

# はつちの医師会の手記

NO. 659

令和6年6・7月号

八戸市医師会

## 緑蔭特集号



**巻頭言 多職種連携・協働の重要性を再確認**

## 目 次

表紙絵解説 .....	橋 京子	2
☆巻頭言☆		
多職種連携・協働の重要性を再確認 .....	堀部 崇	3
☆緑蔭特集☆		
五條の橋 .....	金田 裕治	5
どくた句会抄 .....		7
漢詩六篇 .....	北村 英彦	9
書道2点 .....	金田八重子	14
写真4点 .....	北村 箴至	16
写真2点 .....	川守田 究	18
伊豆半島一周自転車旅行(沼津～箱根) .....	山田 直人	20
令和6年5月定例理事会 .....		23
令和6年5月理事会・役員会 .....		33
令和6年6月定例理事会 .....		35
第113回定時総会 .....		47
☆学 術☆		
第294回青森県南皮膚科医会学術講演会 .....		50
第165回八戸糖尿病談話会 .....		51
第67回日本糖尿病学会年次学術集会 .....		52
第30回日本保育保健学会 .....		53
☆臨床検査・診療メモ☆ 全身副作用および特徴のある		
眼局所副作用に注意が必要な点眼薬 .....		55
☆倶楽部だより☆		
八戸市医師会ゴルフニュース(第2報) .....		57
八戸市医師会ゴルフニュース(第3報) .....		58
第11回八戸市医師会長杯ボウリング大会のご案内 .....		59
人・ひと .....		60
ドイツ留学思い出昔話47.		
ドイツ留学に際して指導・支援して下さった恩人たち(4)		
(ゲデダール先生とアントン=ランプレヒト先生) .....	橋本 功	62
デーリー東北新聞社提供 .....		65・66・67
研修～リレー日誌～ .....		69・70
八戸市休日夜間急病診療所利用状況 .....		72
会員消息 .....		73
事務局日誌メモ .....		79
行事予定 .....		79
編集後記 .....		80

### 表紙絵解説

向日葵畑の一郭に、時代を得た農具は時空を超えます。

(橋 京子)

## 巻 頭 言

# 多職種連携・協働の重要性を再確認

八戸歯科医師会 会長

堀 部 崇

八戸市医師会の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。また、平素より当会運営にご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の蔓延は未だ続いておりますが、5類移行後、徐々に日常生活が戻って参りました。

さて、今年も新年早々能登半島地震が発災し、13年前に起きた東日本大震災の大変な状況思い出された方々も多かったのではないかと思います。また、DMATで派遣された医療チームにおかれましては、心より敬意を表したいと思います。

今回の震災を観て、BCP（事業継続計画：Business Continuity Plan）策定の必要性を感じ、BCPの現状について色々調べてみました。東日本大震災後、「災害医療等のあり方に関する検討会」が立ち上がり、災害拠点病院、DMAT、中長期における医療体制の整備が行われました。そして、熊本地震を経験し、「医療計画の見直し等に関する検討会」が発足、災害拠点病院の指定要件として、BCP策定等が追加されました。他の医療機関においては、現状、努力義務となっております。また、自然災害のみならず、先述の新型コロナウイルス感染症のような新興感染症に対しても策定が必要になります。このことから、当会として、市民の健康維持に寄与するため、BCP素案策定のチームを立ち上げることにいたしました。

また、今年も医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定であります。令和6年は第8次医療計画のスタートと重なっており、物価高騰や賃上げなど医療現場の最前線を支える医療資源確保の視点も含まれ、改定内容は多岐にわたっています。医療従事者の人材確保や賃上げ

のためのベースアップ評価料の新設、医療DXによる医療情報の有効活用や遠隔医療の推進、リハビリテーション・栄養・口腔管理に係る多職種連携の推進、ポストコロナにおける感染症対策の推進、リフィル処方箋や長期処方の促進、一般名処方加算の見直し、在宅医療におけるICTを用いた医療関係職種・介護関係職種等連携の推進、多職種が連携し、入院医療や外来医療、介護、福祉サービスを提供し、日常生活を支える地域包括ケアシステムなどが重要視されています。

そして、令和8年には、本県で「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ」第80回国民スポーツ大会・第25回全国障害者スポーツ大会が開催されます。当市では昨年より熊谷市長をトップとする「青の煌めきあおもり国スポ・障スポ八戸市実行委員会」が立ち上がり、行政・多職種関係者が準備を進めております。当会は、青森県歯科医師会と協力し、スポーツデンティストの配置、応急処置及び必要に応じた医療機関への紹介等、医療救護体制を整え、大会の成功に協力して参ります。

このように、市民ならびにこの地域を訪れる方々のあらゆるニーズに対し、限られた人材資源で質の高い行政・医療サービスを提供するためには、多職種連携・協働が不可欠となります。

今後も当会は、貴会・行政をはじめ多職種と連携・協働して市民の健康維持に寄与して参りますので、ご助言・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。